

BIZREACH
Weekend

しごと
お仕事インタビューシート



しょうらい しごと
みんなは将来やりたい仕事はありますか？

よなか そうぞう しごと しごと
世の中にはあなたが想像もできないぐらいたくさんの仕事があります。たくさんの仕事を
し 知ることは、あなたが楽しい将来を目指すためにとても大事です。これから出会うたくさん
おとな つか
の大人たちに、このシートを使ってインタビューをしてください。

このシートがたくさんあつ集まると、あなただけのお仕事図鑑が出来上がります。

しょうらい たの つか
あなたの将来をワクワクする、楽しいものにできるよう、ぜひ使ってみてください。



大人の皆様へ

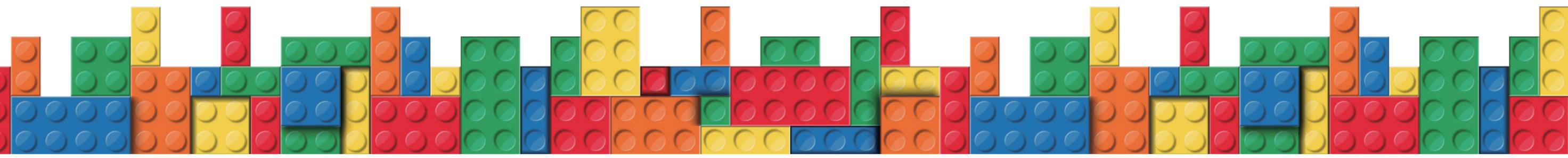
子供たちからの質問に、お答えいただけましたか。
この質問の作成に協力して下さったヘッドハンターの方々から大人の皆様へ、参考資料
として「優秀な社会人に共通する特徴」を教えていただきました。

- 常に謙虚で、常に学び続けている
- 自分に限界を決めずに、チャレンジをし続けている
- 責任感があり、目の前のことをやりきれ
- 将来なりたい姿のイメージができて
- 幼少期に親とよく話をしていた

皆様ご自身はきっと、上の特徴の多くをすでに実行されていると思います。
株式会社ビズリーチのミッションは「すべての人が『自分の可能性』を信じられる社会
をつくる」ことです。
次の世代を生きる子供たちが自分の可能性を信じ、上の特徴を自然と実行できる大人に
なれるように、より対話を重ね続けていただけますと幸いです。
引き続き株式会社ビズリーチも、子供たちへの機会の提供に努めてまいります。
どうぞよろしく願いいたします。

協力ヘッドハンター

松井 健治 (株式会社フューチャーリンク)
黒石 誠介 (パーソルキャリア株式会社)
小山 貴裕 (株式会社パソナ JOB HUB)



スタート!!

会社を知る

1

かいしゃ なまえ
会社の名前はなんですか？



2

なまえ
なぜその名前になったのですか？



3

かいしゃ よ なか
その会社が、世の中に
なくてはならない理由は何ですか？



4

かいしゃ かね
その会社は、どのようにお金を
かせいでいますか？



5

ほか かいしゃ くら ほか よ
他の会社に比べて、誇り(良い)と
思うことはなんですか？



6

かいしゃ みらい よ なか
その会社は、未来をどんな世の中に
したいと思っていますか？



がんばれ!!

仕事を知る

7

かいしゃ しごと
その会社には、どんな仕事を
している人がいますか？



8

しごと
あなたはなんの仕事をしていますか？



9

かいしゃ しごと
会社にとって、あなたの仕事がないと
ダメな理由は何ですか？



10

しごと たの
その仕事は楽しいですか？
それはなぜですか？



11

しごと
その仕事をするときに、いちばん
大切にしていることはなんですか？



もうすこし

なり方を知る

12

あなたなぜその仕事を
えらんだのですか？



13

あなた、その仕事をするために、
いつ、何を頑張りましたか？



14

その仕事をするためには、
しょうがっこう なに まな
小学校で何を学んだらいいですか？



15

また、しょうがっこう以外で学べる
ことはありますか？



16

あなたは、その仕事での経験を通して
この先どんな人になりたいですか？
それはなぜですか？



ゴール!
お仕事図鑑の
できあがり!!

会社を知る

1 会社の社名を教えてください。

株式会社カリブ・コラボレーション

2 なぜその社名になったのですか？

海や魚の魅力を伝えるために、色々な分野とコラボレーションして、魚の世界への入り口を増やしたいと思ったため。

3 その会社が、世の中になくてはならない理由はなんですか？

魚に関するイベントを開催したり、魚の生態を説明したりしても、もともと興味のある人にしか届かないこともあります。まだ興味を持っていない人たちに伝えるためには、コラボレーションして間口を広げる試みが必要だと思い、この会社を作りました。

4 その会社は、どのようにお金を稼いでいますか？

イベント企画のプロデュースをはじめ、本を書いたり、図鑑に魚の写真を提供したり、テレビ番組などに出演して魚の解説をしたり、海がテーマのゲームの監修をしたり...代表である自分が動くことそれぞれが、企画料、原稿料、写真使用料、出演料といったお金をいただくことに繋がります。

5 他の会社に比べて、優れている点、誇りに思える点はなんですか？

ほぼ自分1人でやっている会社なので、企画を考えたり監修をしたりという裏方で知恵を絞るタイプの仕事と、番組やイベントへの出演のような表に出て自分の言葉で人に伝えるタイプの仕事と、両方を経験できることが珍しい特徴であり、やり甲斐だと感じています。

6 その会社は、未来をどんな世の中に見たいと思っていますか？

海や魚の世界への入り口を様々な場所に開いていくことで、これまで興味がなかった人にも魚に触れる機会をもってもらい、海の環境や生き物の生体の多様性などへの世の中全体の理解を高めていきたいと思っています。誰もが海のことを自分事として考えられる世の中を目指して。

仕事を知る

7 その会社には、どのような仕事をしている人がいますか？

④⑤と同じ内容になります。基本、自分1人です。

8 あなたは何の仕事をしていますか？

同上です。

9 会社にとって、あなたの仕事が必要な理由はなんですか？

会社 = 自分の仕事なので、なくなると幽霊企業になります。まあこれは冗談ですが、嘘ではありません。

10 その仕事は楽しいですか？それはなぜですか？

とても楽しいです。⑤と被ってしまいましたが、発案から企画書をまとめること、それをプレゼンすること、そして表現すること、すべての過程を自分が経験できることにすごくやり甲斐を感じています。そして何より、日々様々な人たちと関わりながら仕事ができることが大きな刺激になり、充実感があります。

11 その仕事をする際に、一番大切にしていることはなんですか？

人です。何をやるにも、相手がいる。相手に敬意を持って接し、意見や好みを押し付けるのではなくしっかり汲み取り、お互いにワクワクできるような企画に仕上げていく。そういう人間関係を築くことを大切にしています。

なり方を知る

12 あなたはなぜその仕事を選んだのですか？

自分のやっている仕事には、一言で表せる職業名がありません。幼少期から魚が好きで、魚の魅力を伝える仕事をしたかったのですが、自分の夢にピッタリ当てはまる既存の会社や職業が見つかりませんでした。そこで、ないなら作ろうと考えて、大学生の時に起業して今に至ります。選んだというより、作ったというイメージです。

13 あなたは、その仕事をするために、いつ、何を頑張りましたか？

魚の魅力を伝えるために、自分一人では限られています。多くの人と力を合わせる必要がある。ただ、幼少期の自分はものすごく人見知り、人とうまくコミュニケーションをとれませんでした。これを克服しようと思い、小学生のころ、無理矢理周りの大人たちに声をかけていきました。そんなトレーニングが、徐々に楽しくなって、気付いたら人脈を築くことができていました。

14 その仕事をするためには、学校で何を学んだらいいですか？

人脈の作り方を学んでほしいです。勉強をしてくれる先生、一緒に遊んでいる友達、その背後には、その人なりの人生ストーリーがあり、それぞれのストーリーには様々な年齢・立場の人が関わっています。自分にとっての師匠となる人に巡り合うアンテナを磨いてほしいです。そして、自分の言葉で夢を語り、チャンスを引き寄せる力を育ててもらいたいです。

15 また、学校以外で学べることはありますか？

すみません、これも同上ですね。生活の中で会う人、全員が人生の師匠になり得る人物であり、自分が成長するうえで大切なヒントを与えてくれます。ぜひ、学校内でも学校外でも、実践を通して人脈の築き方を学んでほしいです。あとは、リアルな経験をたくさん重ねること。本で勉強するだけでなく、実際に海に行きましょう。コンサートに行きましょう。食べ歩き旅に行きましょう。

16 あなたは、その仕事での経験を通してこの先何を実現したいですか？それはなぜですか？

「プロデューサー」として成長したいです。様々な立場で関わっている人、色々な作業プロセス、乗り越えるべき課題、世の中の反応などなど、たった1つの企画(仕事)でも分解すると膨大なピースの集まりであることがわかります。それら1つ1つをしっかりと把握し、気を配りながら企画をまとめていける人こそ、真のプロデューサーだと思っています。

会社を知る

1 会社の社名を教えてください。

古野電気株式会社
(フルノデンキカブシキカイシャ)

2 なぜその社名になったのですか？

船の電気艀装工事を生業としていた創業者である、古野清孝氏が1948年に前身である古野電気工業所を設立したため。

3 その会社が、世の中になくてはならない理由はなんですか？

フルノ製品がなければ世界中の船は安全に航海ができなかつたり、効率的な漁ができない。世界中の物流や水産業を支えています。

4 その会社は、どのようにお金を稼いでいますか？

主に魚群探知機やレーダーなどの船舶用電子機器を製造・販売しています。またお客さんの船の機械のメンテナンスも行なっています。

5 他の会社に比べて、優れている点、誇りに思える点はなんですか？

世界初の魚群探知機の実用化に成功したこと、船舶用電子機器世界トップシェア、50カ国以上の国、地域での販売網を持っていること

6 その会社は、未来をどんな世の中にしたと思っていますか？

「安心安全・快適、人と環境に優しい社会・航海の実現」を事業ビジョンに掲げています。船用事業ではより安全で効率的な航行、持続可能な漁業を実現する製品・サービスを生み出していきます。また陸上でもヘルスケアやGPS、ITS機器などの情報通信分野において人々の健やかな暮らしを支えていきます。

仕事を知る

7 その会社には、どのような仕事をしている人がいますか？

新技術・製品の研究開発、製造、国内外への営業販売、製品の装備・メンテナンスなどトータルサポートを行うメーカーです。

8 あなたは何の仕事をしていますか？

新製品の企画をしています。お客さんに話を聞いたり、新しい技術を調べて、よりお客さんが欲しいと思う製品や機能を考えています。

9 会社にとって、あなたの仕事が必要な理由はなんですか？

フルノの製品は世界中で使われているので、製品が使われる環境やお客さんの要望もバラバラです。それらの情報をまとめて製品に反映するためにも企画の仕事は重要となります。

10 その仕事は楽しいですか？それはなぜですか？

楽しいです。たくさんのお客さんの声が届くため知らなかったことをたくさん知れるし、海の未来を考える仕事なので夢があると思います。

11 その仕事をする際に、一番大切にしていることはなんですか？

自分が考えた製品が「どういう場所や場面で使われるか？」をいつも想像しています。時には現場に足を運んで確認することも大切です。

なり方を知る

12 あなたはなぜその仕事を選んだのですか？

海が好きだからです！

13 あなたは、その仕事をするために、いつ、何を頑張りましたか？

大学ではヨット部に入っていました。海と自分の生活を繋げるような活動を続けてきたと思います。

14 その仕事をするためには、学校で何を学んだらいいですか？

いろんなことに興味を持って、「何でそうなるの？」ということを考えることが大切です。英語の勉強もしっかり頑張ると良いと思います。

15 また、学校以外で学べることはありますか？

海に興味をたくさん持ってもらうのが良いと思います。水族館に行ったり、海で遊ぶことも将来役に立つと思います。

16 あなたは、その仕事での経験を通してこの先何を実現したいですか？それはなぜですか？

海のことにもっともっと詳しくなってその魅力をたくさん伝えられるようになりたいです。そしてフルノに海が好きな人を増やして、みんなで海の大ヒット商品を作ることが私の夢です。